

## 石巻・芽生え会「夜の避難訓練」に参加しました(2018/08/22)

テーマ：津波避難，BCP

参考（第1回目の「夜の避難訓練」）：<http://miyagiryouri.jp/bousai.html>

8月22日（水），石巻・芽生え会の「夜の避難訓練 第2弾」が開催されました。石巻・芽生え会は，石巻市内の料理店組合です。東日本大震災は，お客さんがいないとき・日中での発生で，より最悪の状態を想定した対応・対策が求められていました。石巻・芽生え会では，2014年2月に「八幡家」さんを舞台に，お客さん役ボランティアを入れての「夜の避難訓練」を実施しました。今回の訓練，その第2弾で，お店を「滝川」さんに代えて，今回も約30名のボランティアの皆さんと一緒に実施しました。

当研究所の佐藤翔輔准教授（情報管理・社会対応研究部門）は，第1回目の「夜の避難訓練」の設計や検証をサポートしていたことから，第2回目となる今回は，アドバイザー兼評価者として参加しました。「滝川」さんでは，第1弾の「八幡家」さんでの訓練の経験を活かし，お店の対応マニュアルを見直していたのですが，その効果あってか，様々なトラブル状況付与にも関わらず，スムーズに対応されていました。お客さん役には「ミッションカード」が渡されます。トラブル状況付与がランダムでふられていまして，それにしただがって「一生懸命演技」していただきました。お店は，お客さんはもちろんのこと，従業員の命を守らなければなりません。その家族も同様です。「滝川」さんでは，従業員との事前には，お客さんとは対応中に，相互の信頼関係をきずきながら対応されていました。

石巻・芽生え会をはじめ，地域にいらっしゃる多くのサポーターの方の力なしでは実現できませんでした。今回は，河北新報社の「むすび塾」とのコラボレーション企画でした。この様子は，9月11日の記事に詳細が掲載されます。



訓練の様子：初動



訓練の様子：2階客の1階への結道



訓練の様子：負傷者避難の結道

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）